

つながい

東金市立北中学校

第3学年だより

令和7年12月24日 第10号

文責：森田 伊織



～次のステージへ向けて～

2学期は、3年生にとって中学校生活の中でも特に多くの経験と成長を重ねる学期となりました。学校行事では、最上級生としての責任と自覚をもって行動する姿が随所に見られました。仲間と協力しながら一つの目標に向かって努力する姿勢や、困難な場面でも最後までやり抜こうとする姿は、大きな成長の証であり、3年間の積み重ねを感じさせるものでした。

学習面においては、受験を意識した学習が本格化し、定期テストや実力テストに向けて真剣に取り組む様子が多く見られました。一方で、結果が思うようにいかず、不安や焦りを感じる場面もあったことと思います。しかし、そのような経験も含めて、自分自身と向き合い、課題を見つけ、次につなげようとする姿勢こそが、今後の大きな力になると考えております。

また、三者面談などを通して、進路についてご家庭と学校が連携しながら考える機会を持てたことは、大変意義深いものでした。生徒たちは、将来について真剣に考える中で、期待と同時に不安を抱える時期でもあります。ご家庭での励ましや見守りが、生徒たちにとって何よりの支えとなっていることを、日々の学校生活の中で強く感じております。

3学期はいよいよ中学校生活のまとめの時期となり、卒業、そして新たな進路へと向かう大切な学期です。生徒一人ひとりが安心して次のステージへ進めるよう、最後まで丁寧な指導と支援を続けてまいります。今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

～生徒代表のことは～

まだとても暑かった9月から、すっかり寒くなり、あっという間の2学期でした。この数か月でさまざまなことがありましたが、その中でも特に頑張ったことが、2つあります。

1つ目は合唱コンクールです。僕は情報合唱委員会に所属しています。委員会のメンバーと協力して、合唱練習の改善点やアドバイスをしてきました。なかなか思うような合唱ができない日もあり、挫折しそうになることもありましたが、本番ではクラス全員が全力を出し、最高の合唱ができたと思います。惜しくも結果は優秀賞。目標にしていた最優秀賞には届きませんでしたが、これまでみんなで練習できたことが一番の思い出です。

2つ目は定期テストに向けての勉強です。1学期で部活動を引退し、これまでよりも勉強をして臨んだ10月の中間テストでしたが、1学期の期末テストよりも点数が下がってしまいました。このことを反省し、苦手な箇所を重点的に、解けるまで繰り返し解き直すことで、11月の期末テストではこれまで以上の点数をとることができました。今回の期末テストの勉強方法を受験勉強にも生かしていきたいです。

3学期が始まると、すぐに受験が始まります。とても緊張しますが、精一杯の努力をして、自分の力を最大限発揮し、合格をつかみ取りたいです。受験が終わると卒業式があり、9年間の義務教育が終わります。それぞれが別々の進路を決め、次のステップへと進みます。これまで以上に友達との時間を大切に、3学期を過ごしていきたいです。

3年2組 吉田 昶起